

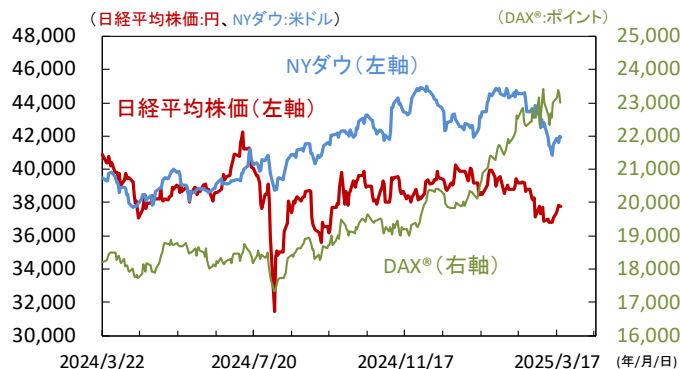
## 米国株は小幅安、世界経済の不確実性を警戒する流れが続く

## 主要金融市場の動き

株式	(単位:ポイント)	3月20日	3月19日	前日差
日本	日経平均株価(円)	休場	37,751.88	—
	- CME日経平均先物(円)	37,435.00	37,625.00	-190.00
	TOPIX(東証株価指数)	休場	2,795.96	—
	参考) 東証REIT指数	休場	1,698.01	—
米国	NYダウ(米ドル)	41,953.32	41,964.63	-11.31
	S&P500	5,662.89	5,675.29	-12.40
	- S&P500配当貴族指数	4,661.38	4,687.10	-25.73
	ナスダック総合指数	17,691.63	17,750.79	-59.16
ドイツ	DAX®指数	22,999.15	23,288.06	-288.91
英国	FTSE100指数	8,701.99	8,706.66	-4.67
豪州	S&P/ASX200指数	7,918.89	7,828.25	90.64
中国	上海総合指数	3,408.95	3,426.43	-17.48
香港	ハンセン指数	24,219.95	24,771.14	-551.19
インド	S&P BSE SENSEX指数	76,348.06	75,449.05	899.01
ブラジル	ボベスパ指数	131,954.91	132,508.45	-553.54
先進国	MSCI WORLD	3,693.55	3,701.86	-8.31
新興国	MSCI EM	1,140.69	1,143.29	-2.60
商品	(単位:米ドル)	3月20日	3月19日	前日差
原油	WTI先物(期近物)	68.26	67.16	1.10
金	COMEX先物(期近物)	3,043.80	3,041.20	2.60
10年国債利回り	(単位:%)	3月20日	3月19日	前日差
日本	休場	1.515	—	—
米国	4.239	4.244	-0.005	
ドイツ	2.780	2.804	-0.024	
オーストラリア	4.374	4.419	-0.045	
為替(対円)	(単位:円)	3月20日	3月19日	前日比%
米ドル	148.78	148.69	0.06	
ユーロ	161.47	162.13	▲0.41	
英ポンド	192.93	193.35	▲0.22	
カナダドル	103.88	103.81	0.06	
オーストラリア(豪)ドル	93.78	94.53	▲0.80	
NZ(ニュージーランド)ドル	85.66	86.47	▲0.94	
シンガポールドル	111.47	111.76	▲0.26	
中国人民元	20.527	20.594	▲0.33	
インドルピー	1.7225	1.7347	▲0.70	
インドネシアルピア(100ルピア)	0.9025	0.8993	0.36	
メキシコペソ	7.382	7.410	▲0.37	
ブラジルリアル	26.201	26.327	▲0.48	
トルコリラ	3.922	3.883	0.98	
ロシアルーブル	1.7605	1.7691	▲0.49	

注) CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位:ポイント。  
MSCI WORLD、MSCI EMは米ドルベース。  
WTI (West Texas Intermediate) 原油先物: ニューヨーク・マーカンタイル取引所 (NYMEX) で取引される米国の代表的な原油先物。  
COMEX金先物: CMEグループを構成するニューヨーク商品取引所で取引される代表的な金先物。  
表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。  
前日差は原数値の比較であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。  
本資料は、作成時点でBloombergにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「#N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、Bloombergにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載している場合があります。  
出所) MSCI、Bloombergより当社経済調査室作成

## 主要国株式の動き



注) 直近値は2025年3月20日

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

## ◆マーケットの動き:

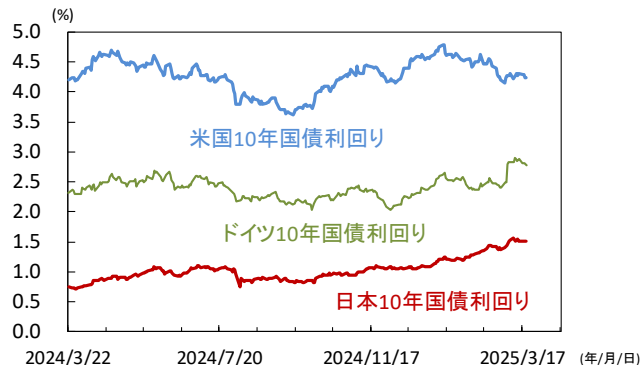
- 19日の日本株は上値重い展開、日経平均株価は4日ぶり反落。日銀は金融政策決定会合で予想通りの金利据え置き決定。植田総裁の発言内容も、次回利上げは今後のデータ次第と従来通りで市場への影響は限定的に。
- 20日に英中銀は政策金利4.50%で据え置き決定。英週給前年比の高止まり確認され5月利下げ観測はやや後退。
- 20日のトルコリラ反発。19日に同国検察がエルドアン大統領最大の政敵で次期大統領候補と目されたイスタンブール市長拘束との報道でリラ急落も、20日に金融当局が市場安定化策を発表し、やや持ち直すも軟調。
- 20日の米国株小幅安。米関税による景気の先行き不透明感が重し。米国の2月景気先行指数は前月比▲0.3%と3カ月連続低下、3月フィラデルフィア連銀製造業景気指数も低下と景気減速示す一方、3月15日週の新規失業保険申請件数は22.3万件と低水準保ち雇用安定を示唆。

## ◆本日の注目点:

## 日銀の追加利上げ時期を探る流れが続く

日本で2月全国消費者物価を公表。前年比の市場予想は総合(1月:+4.0%→2月:+3.5%)、生鮮除くベース(同+3.2%→+2.9%)で鈍化も、生鮮・エネルギー除くベース(同+2.5%→+2.6%)は高止まり。市場では日銀の次回利上げは7月と見る向きが大勢だが、結果次第では利上げ前倒し観測が高まる可能性もあり要注視。(瀧澤)

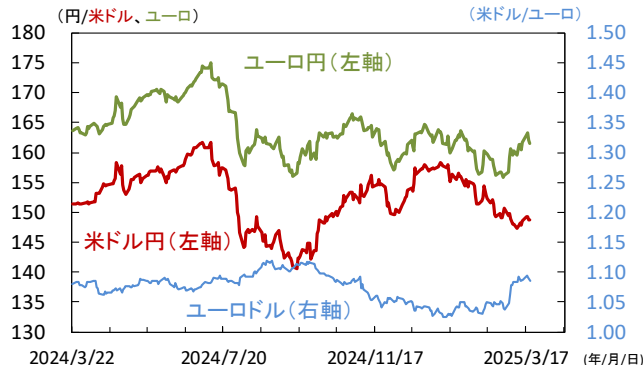
## 主要国金利の動き



注) 直近値は2025年3月20日

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

## 主要通貨の動き



注) 直近値は2025年3月20日

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

## 本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJアセットマネジメント戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

## 本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。  
 TOPIX（東証株価指数）、東証REIT指数に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。  
 ドイツ「DAX®」：本指数は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。  
 FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE。 “FTSE®”はロンドン証券取引所グループ会社の登録商標であり、FTSE International Limitedは許可を得て使用しています。FTSE指数、FTSE格付け、またはその両方におけるすべての権利は、FTSE、そのライセンサー、またはその両方に付与されます。FTSEおよびライセンサーは、FTSE指数、FTSE格付け、もしくはその両方、または内在するデータにおける誤りや省略に対して責任を負わないものとし、FTSEの書面による同意がない限り、FTSEデータの再配布は禁止します。  
 MSCI WORLD、MSCI EMに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
 加入協会：一般社団法人投資信託協会  
 一般社団法人日本投資顧問業協会